

2023 年 9 月 29 日

ベルテックス静岡のホームゲーム全試合における カーボン・オフセットの実施について

株式会社 VELTEX スポーツエンタープライズ（代表取締役社長 松永康太）と静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 岸田裕之）は、プロバスケットボールの B2.LEAGUE に所属する「ベルテックス静岡」の、2023-24 シーズンのホームゲーム全 30 試合におけるカーボン・オフセット※¹に共同で取り組むことに合意いたしましたので、お知らせいたします。



ベルテックス静岡は、ホームゲーム全 30 試合で排出される二酸化炭素（CO₂）70 トンに見合った J クレジット※²を静岡ガスから購入し、カーボン・オフセットを実現します。静岡ガスは、自社が保有する J クレジットを販売するだけでなく、ホームゲームにおける①試合会場の電力使用、②廃棄されるごみの処理、③選手やスタッフの車両移動の CO₂ 排出量を算定します。

【各社コメント】

・株式会社 VELTEX スポーツエンタープライズ 代表取締役社長 松永康太

この度、静岡ガス様と共同で CO₂ 排出量の可視化やカーボン・オフセットを通じて、ホームゲームにおけるカーボンフリー化を実現できることとなり、脱炭素社会の実現に向けて大きな一歩を踏み出すことができました。

”スポーツで日本一ワクワクする街”の実現のために。

未来ある子どもたちがスポーツを楽しむためにも身近にできることから考えていき、今後とも共に、持続可能なくらしやすい地域を目指して静岡ガス様と連携し、力強く推進していければと考えております。

・静岡ガス株式会社 常務執行役員 営業本部長 内藤貴康

当社とベルテックス静岡さまは、2020年に「健康」「食」「スポーツ」分野での業務提携を開始して以降、ショールームを活用したコラボイベントなどを開催してきました。今回、新たな試みとして「ホームゲームのカーボン・オフセット化」という、地域のカーボンニュートラル化に資する取り組みを共同で開始できることとなり、大変うれしく思っております。

当社グループでは経営方針として「静岡ガスグループ 2030年ビジョン」を掲げ、地域のお客さまや企業と深く連携する「地域共創」を通して、持続可能なくらしやすい地域づくりに取り組んでいます。これからもベルテックス静岡さまと共に、「健康」「食」「スポーツ」に加え、地域の脱炭素化に向けた取り組みを通じ、地域の課題解決を図っていきたいと考えております。

- ※1 日常生活や経済活動において避けることができないCO₂などの温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方です。
- ※2 省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。本制度により創出されたクレジットは、カーボン・オフセットなど様々な用途に活用できます。

以上